

衆議院総務委員会ニュース

平成30.5.22 第196回国会第12号

5月22日（火）、第12回の委員会が開かれました。

1 独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構法の一部を改正する法律案起草の件

- ・坂本哲志君外7名（自民、立憲、国民、公明、維新、社民、希望）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者坂本哲志君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・野田総務大臣並びに提出者坂本哲志君（自民）及び橘慶一郎君（自民）に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。（賛成一自民、立憲、国民、公明、共産、維新、社民、希望、小川淳也君（無））

（発言者及び主な発言内容）

本村伸子君（共産）

- ・郵便局ネットワークの維持に要する基礎的費用の額を、郵便局一局当たり社員二人の人件費及び局舎の費用から算出するとしている理由について、提出者に伺いたい。
- ・郵便のユニバーサルサービスに必要なコストとしては、局の維持以外にも、集配やポストの設置など様々な経費があるが、大臣の認識を伺いたい。
- ・今後、金融二社の株式売却が進むほど、利益追求とユニバーサルサービスの維持が対立し、矛盾が大きくなると考えるが、大臣の認識を伺いたい。

2 郵政事業のユニバーサルサービス確保等に関する件

- ・橘慶一郎君外7名（自民、立憲、国民、公明、共産、維新、社民、希望）から提出された「郵政事業のユニバーサルサービス確保等に関する件」の決議案について、提出者丸山穂高君（維新）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。（賛成一自民、立憲、国民、公明、共産、維新、社民、希望、小川淳也君（無））
- ・野田総務大臣から発言がありました。